

混合物ID 348000
作成日 2025/01/28
改訂日
判定ルール JIS
対応版 GHS 6版

安全データシート (SDS)

化学品の名称 (日本語) クリアテクスチャー
供給者の会社名 株式会社キャンディルデザイン
住所 神奈川県川崎市宮前区有馬8-3-11
電話番号 044-863-9112
推奨用途 木部補修

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

爆発物	分類できない
可燃性ガス	区分に該当しない (分類対象外)
エアゾール	区分に該当しない (分類対象外)
酸化性ガス	区分に該当しない (分類対象外)
高压ガス	区分に該当しない (分類対象外)
引火性液体	区分1
可燃性固体	区分に該当しない (分類対象外)
自己反応性化学品	分類できない
自然発火性液体	分類できない
自然発火性固体	区分に該当しない (分類対象外)
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	分類できない
酸化性液体	分類できない
酸化性固体	区分に該当しない (分類対象外)
有機過酸化物	分類できない
金属腐食性物質	分類できない
鈍性化爆発物	分類できない

健康に対する有害性

急性毒性 (経口)	分類できない	
急性毒性 (経皮)	分類できない	
急性毒性 (吸入: 気体)	区分に該当しない (分類対象外)	
急性毒性 (吸入: 蒸気)	分類できない	
急性毒性 (吸入: 粉じん、ミスト)	分類できない	
皮膚腐食性/刺激性	区分2	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2	
呼吸器感作性	分類できない	
皮膚感作性	分類できない	
生殖細胞変異原性	分類できない	
発がん性	区分1B	
生殖毒性	分類できない	
生殖毒性・授乳影響	分類できない	
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分あり	
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (1)	区分3	麻酔作用
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (2)	区分3	気道刺激性
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (3)	区分2	腎臓
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分あり	
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) (1)	区分1	神経系
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) (2)	区分2	呼吸器

	誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期（急性）	区分3
	水生環境有害性 長期（慢性）	区分3
	オゾン層への有害性	分類できない
GHSラベル要素		
	絵表示（ピクトグラム）	
		
		
	注意喚起語	危険
	危険有害性情報	極めて引火性の高い液体及び蒸気(H224) 皮膚刺激(H315) 強い眼刺激(H319) 呼吸器への刺激のおそれ(H335) 眠気又はめまいのおそれ(H336) 発がんのおそれ (H350) 腎臓の障害のおそれ(H371) 長期にわたる又は反復ばく露による神経系の障害(H372) 長期にわたる又は反復ばく露による呼吸器の障害のおそれ(H373) 水生生物に有害(H402) 長期継続的影響によって水生生物に有害(H412)
	注意書き	
	安全対策	使用前に取扱説明書を入手すること。(P201) 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。(P210) 容器を密閉しておくこと。(P233) 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260) 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)
	応急措置	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。(P308+P313) 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。(P332+P313) 火災の場合：消火するために...を使用すること。(P370+P378)
	保管	換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。(P403+P235)
	廃棄	内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。
	備考	

3. 組成及び成分情報	
化学物質・混合物（製品）の区別	混合物
化学物質・混合物（製品）名称	クリアテクスチャー
組成物質（1）	プロピルベンゼン（<0.5%）（CAS RN：103-65-1）
組成物質（2）	1,3,5-トリメチルベンゼン（0.5-1%）（CAS RN：108-67-8）
組成物質（3）	メチルエチルケトン（5-10%）（CAS RN：78-93-3）
組成物質（4）	酢酸エチル（2.5-5%）（CAS RN：141-78-6）
組成物質（5）	メチルイソブチルケトン（1-2.5%）（CAS RN：108-10-1）
組成物質（6）	酢酸ブチル（12.5-20%）（CAS RN：123-86-4）
組成物質（7）	ジメチルエーテル（25-50%）（CAS RN：115-10-6）
組成物質（8）	1,2,4-トリメチルベンゼン（1-2.5%）（CAS RN：95-63-6）
組成物質（9）	低沸点芳香族ナフサ（2.5-5%）（CAS RN：64742-95-6）

官報公示整理番号（化審法） 1,2,4-トリメチルベンゼン（2.5000000%）（CAS RN：95-63-6）；化審法官報整理番号（3-7）【トリ又はテトラメチルベンゼン】；化審法官報整理番号（3-3427）【トリアルキル（C＝1～4）ベンゼン】
 1,3,5-トリメチルベンゼン（1.0000000%）（CAS RN：108-67-8）；化審法官報整理番号（3-7）【トリ又はテトラメチルベンゼン】；化審法官報整理番号（3-3427）【トリアルキル（C＝1～4）ベンゼン】
 プロピルベンゼン（0.5000000%）（CAS RN：103-65-1）；化審法官報整理番号（3-21）【n-アルキルベンゼン（C＝3～36）】
 メチルイソブチルケトン（2.5000000%）（CAS RN：108-10-1）；化審法官報整理番号（2-542）【アルキル（C＝1～16）メチルケトン】
 メチルエチルケトン（10.0000000%）（CAS RN：78-93-3）；化審法官報整理番号（2-542）【アルキル（C＝1～16）メチルケトン】
 酢酸ブチル（20.0000000%）（CAS RN：123-86-4）；化審法官報整理番号（2-731）【酢酸ブチル】
 ジメチルエーテル（50.0000000%）（CAS RN：115-10-6）；化審法官報整理番号（2-360）【ジメチルエーテル】
 酢酸エチル（5.0000000%）（CAS RN：141-78-6）；化審法官報整理番号（2-726）【酢酸エチル】

官報公示整理番号（安衛法） 酢酸ブチル（20.0000000%）（CAS RN：123-86-4）；安衛法官報整理番号（2-(6)-226）【酢酸ブチル】

備考

4. 応急措置

吸入した場合 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当を受けること。皮膚に付着した場合：多量の石鹸と水で優しく洗ってください。皮膚に炎症が生じた場合：医師の診断を受けてください。

眼に入った場合 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合：医師の診察または手当を受けること。

飲み込んだ場合 飲み込んだ場合：口をすすいでください。嘔吐させないでください。感染した場合、または気分が悪くなった場合中毒センターまたは医師に電話してください。

備考 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当を受けること。ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察または手当を受けること。気分が悪いときは医師に連絡すること。気分が悪いときは、医師の診察または手当を受けること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 火災の場合：消火するために、...を使用すること。

備考

6. 漏出時の措置

備考

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い_技術的対策 使用前に取扱説明書入手すること。使用前に取扱説明書入手すること。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。

取り扱い_安全取扱注意事項 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

取り扱い_接触回避 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。吸入したり、目、皮膚、衣類と接触したりしないようにしてください。

保管_安全な保管条件 容器を密閉しておくこと。換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。施錠して保管すること。換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

保管_安全な容器包装材料 材料を移送するときは、蒸気に引火する可能性のある静電気の火花を防ぐために容器を密閉し、耐火花工具を使用してください。

備考

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度	酢酸エチル (5.000000%) (CAS RN : 141-78-6) ; 日本産業衛生学会 : 許容濃度(ppm)200、許容濃度(mg/m3)720 酢酸ブチル (20.000000%) (CAS RN : 123-86-4) ; 日本産業衛生学会 : 許容濃度(ppm)100、許容濃度(mg/m3)475 1,2,4-トリメチルベンゼン (2.500000%) (CAS RN : 95-63-6) ; 日本産業衛生学会 : 許容濃度(ppm)25、許容濃度(mg/m3)120 1,3,5-トリメチルベンゼン (1.000000%) (CAS RN : 108-67-8) ; 日本産業衛生学会 : 許容濃度(ppm)25、許容濃度(mg/m3)120 メチルイソブチルケトン (2.500000%) (CAS RN : 108-10-1) ; 日本産業衛生学会 : 許容濃度(ppm)50、許容濃度(mg/m3)205 メチルエチルケトン (10.000000%) (CAS RN : 78-93-3) ; 日本産業衛生学会 : 許容濃度(ppm)200、許容濃度(mg/m3)590
呼吸用保護具	保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
手の保護具	保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
目、顔面の保護具	保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	液体
爆発下限界及び爆発上限界 ／可燃限界	2.3Vol-% - 18.6Vol-%
引火点	-4°C
自然発火点	273°C
動粘性率	25 s 3mm
蒸気圧	3719.96mbar
密度及び／又は相対密度	0.77 g / c m ³
備考	

10. 安定性及び反応性	
化学的安定性	通常の条件下では安定しています。
避けるべき条件	該当なし。
危険有害な分解生成物	特定されていません。

11. 有害性情報	
急性毒性（経口）	<p>区分に該当しない:CAS番号:103-65-1(毒性値=6040mg/kg 含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:108-67-8(毒性値=5000mg/kg 含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(毒性値=2737mg/kg 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(毒性値=5600mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(毒性値=2080mg/kg 含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(毒性値=10736mg/kg 含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(毒性値=3280mg/kg 含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(変換値=2500mg/kg 含有率=5% 出典:)</p> <p>区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:)</p> <p>分類できない:CAS番号:115-10-6(含有率=50% 出典:NITE)</p> <p>$ATEmix=(100 - 50) / ((0.5\% / 6040mg/kg) + (1\% / 5000mg/kg) + (10\% / 2737mg/kg) + (5\% / 5600mg/kg) + (2.5\% / 2080mg/kg) + (20\% / 10736mg/kg) + (2.5\% / 3280mg/kg) + (5\% / 2500mg/kg))$計算結果が4692.0674169mg/kgのため、区分5に該当。</p> <p>対象国危険有害性区分補正処理により区分5から区分に該当しないに変更。</p> <p>毒性が未知の成分を50%含有。 毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>
急性毒性（経皮）	<p>区分に該当しない:CAS番号:78-93-3(毒性値=6480mg/kg 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(毒性値=18000mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(毒性値=16040mg/kg 含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(毒性値=17600mg/kg 含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(変換値=2500mg/kg 含有率=5% 出典:)</p> <p>区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:)</p> <p>分類できない:CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:108-67-8(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:115-10-6(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 出典:NITE)</p> <p>$ATEmix=(100 - 54.0) / ((10\% / 6480mg/kg) + (5\% / 18000mg/kg) + (2.5\% / 16040mg/kg) + (20\% / 17600mg/kg) + (5\% / 2500mg/kg))$計算結果が8996.3027624mg/kgのため、区分に該当しないに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を54.0%含有。 毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>
急性毒性（吸入：気体）	<p>区分に該当しない:CAS番号:115-10-6(毒性値=164000ppm 含有率=50% 出典:NITE)</p> <p>区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:108-67-8(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 出典:), CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:)</p> <p>GHS定義による気体ではない。</p>

急性毒性（吸入：蒸気）	<p>※本ツールでは、ppmとmg/lで計算を行いますが、判定結果はppmを採用します。</p> <p>急性毒性(吸入):蒸気:ppmでの計算 区分3:CAS番号:108-10-1(毒性値=1968ppm 含有率=2.5% 出典:NITE) 区分4:CAS番号:78-93-3(毒性値=11700ppm 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(毒性値=14640ppm 含有率=5% 出典:NITE) 区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:115-10-6(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:) 分類できない:CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:108-67-8(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 出典:)</p> <p>ATEmix=(100 - 29.0) / ((10% / 11700ppm) + (5% / 14640ppm) + (2.5% / 1968ppm))計算結果が28785.0739083ppmのため、区分5に該当。</p> <p>対象国危険有害性区分補正処理により区分5から区分に該当しないに変更。</p> <p>毒性が未知の成分を29.0%含有。 毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。</p> <p>急性毒性(吸入):蒸気:mg/lでの計算 区分3:CAS番号:108-10-1(変換値=3mg/l 含有率=2.5% 出典:NITE) 区分4:CAS番号:78-93-3(毒性値=34.5mg/l 含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(毒性値=52.75mg/l 含有率=5% 出典:NITE) 区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:115-10-6(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:) 分類できない:CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:108-67-8(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 出典:)</p> <p>ATEmix=(100 - 29.0) / ((10% / 34.5mg/l) + (5% / 52.75mg/l) + (2.5% / 3mg/l))計算結果が58.2934724mg/lのため、区分に該当しないに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を29.0%含有。 毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>
急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	<p>区分に該当しない:CAS番号:103-65-1(毒性値=157mg/l 含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:108-67-8(毒性値=24mg/l 含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(毒性値=18mg/l 含有率=2.5% 出典:NITE) 区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:115-10-6(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:) 分類できない:CAS番号:78-93-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 出典:)</p> <p>ATEmix=(100 - 42.5) / ((0.5% / 157mg/l) + (1% / 24mg/l) + (2.5% / 18mg/l))計算結果が312.9417429mg/lのため、区分に該当しないに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を42.5%含有。 毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>
皮膚腐食性／刺激性	<p>区分2:CAS番号:108-67-8(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 出典:) 区分に該当しない:CAS番号:141-78-6(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 出典:NITE) 区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:) 分類できない:CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:115-10-6(含有率=50% 出典:NITE)</p> <p>加成分が適用できる成分からの判定: (区分1+A+B+C)×10+区分2の成分合計が18.5%であり、濃度限界(10%)以上のため、区分2に該当。</p> <p>毒性が未知の成分を54.0%含有。</p> <p>危険有害性情報:H315 皮膚刺激</p>
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	<p>区分2:CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 出典:) 区分2A:CAS番号:78-93-3(含有率=10% 出典:NITE) 区分2B:CAS番号:108-67-8(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 出典:NITE) 区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:) 分類できない:CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:115-10-6(含有率=50% 出典:NITE)</p> <p>加成分が適用できる成分からの判定: 10×(眼区分1+皮膚区分1)+眼区分2A+眼区分2B+眼区分2の成分合計が46.0%であり、濃度限界(10%)以上のため、区分2に該当。</p> <p>毒性が未知の成分を54.0%含有。</p> <p>危険有害性情報:H319 強い眼刺激</p>
呼吸器感作性	<p>区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:) 分類できない:CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:108-67-8(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:115-10-6(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 出典:)</p> <p>データ不足のため分類できない。</p> <p>毒性が未知の成分を100.0%含有。</p>
皮膚感作性	<p>区分に該当しない:CAS番号:141-78-6(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 出典:) 区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:) 分類できない:CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:108-67-8(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:115-10-6(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 出典:NITE)</p> <p>危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を90.0%含有。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>

生殖細胞変異原性	<p>区分に該当しない: CAS番号:108-67-8(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 出典:)</p> <p>区分に該当しない(分類対象外): CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:)</p> <p>分類できない: CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:115-10-6(含有率=50% 出典:NITE)</p> <p>危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を86.5%含有。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>
発がん性	<p>区分1B: CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 出典:NITE)</p> <p>区分に該当しない(分類対象外): CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:)</p> <p>分類できない: CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:108-67-8(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:115-10-6(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 出典:)</p> <p>CAS番号:108-10-1が2.5%\geq0.1%のため、区分1Bに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を97.5%含有。</p> <p>危険有害性情報:H350 発がんのおそれ</p>
生殖毒性	<p>区分に該当しない: CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 出典:)</p> <p>区分に該当しない(分類対象外): CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:)</p> <p>分類できない: CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:108-67-8(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:115-10-6(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 出典:NITE)</p> <p>危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を95.0%含有。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>
生殖毒性・授乳影響	<p>区分に該当しない(分類対象外): CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:)</p> <p>分類できない: CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 出典:)</p> <p>データなし: CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:108-67-8(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:115-10-6(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 出典:NITE)</p> <p>データ不足のため分類できない。</p> <p>毒性が未知の成分を100.0%含有。</p>
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	<p>区分2: CAS番号:78-93-3(含有率=10% 臓器=腎臓 出典:NITE)</p> <p>区分3: CAS番号:108-67-8(含有率=1% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:108-67-8(含有率=1% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=10% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=10% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(含有率=5% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(含有率=5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:115-10-6(含有率=50% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE)</p> <p>区分に該当しない(分類対象外): CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:)</p> <p>分類できない: CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 出典:)</p> <p>区分3(気道刺激性)の成分合計が41.0%であり、濃度限界(20%)以上のため、区分3(気道刺激性)に該当する。 区分3(麻酔作用)の成分合計が91.0%であり、濃度限界(20%)以上のため、区分3(麻酔作用)に該当する。 CAS番号:78-93-3が10%\geq10%のため、区分2(腎臓)に該当。</p> <p>毒性が未知の成分を9.0%含有。</p> <p>危険有害性情報:H335 呼吸器への刺激のおそれ 危険有害性情報:H371 腎臓の障害のおそれ 危険有害性情報:H336 眠気又はめまいのおそれ</p>

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

区分に該当しない: CAS番号:141-78-6(含有率=5% 出典:NITE)
区分に該当しない（分類対象外）: CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:)
分類できない: CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:115-10-6(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 出典:)
区分1: CAS番号:108-67-8(含有率=1% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:108-67-8(含有率=1% 臓器=呼吸器 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=10% 臓器=神経系 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 臓器=呼吸器 出典:NITE)

CAS番号:95-63-6, CAS番号:108-10-1, CAS番号:108-67-8が6.0% \geq 1%のため、区分2(中枢神経系)に該当。
CAS番号:95-63-6, CAS番号:108-67-8が3.5% \geq 1%のため、区分2(呼吸器)に該当。
CAS番号:78-93-3が10% \geq 10%のため、区分1(神経系)に該当。

区分2: 中枢神経系を区分1: 神経系に統合。

毒性が未知の成分を79.0%含有。

危険有害性情報: H373 長期にわたる又は反復ばく露による神経系, 呼吸器の障害のおそれ

誤えん有害性

動粘性率: 不明

区分に該当しない（分類対象外）: CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:)
分類できない: CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:115-10-6(含有率=50% 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 出典:)
区分1: CAS番号:108-67-8(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 出典:NITE)

動粘性率が不明のため、分類できないに該当。

毒性が未知の成分を96.5%含有。

1 2. 環境影響情報

水生環境有害性 短期（急性）

区分2: CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 毒性値（魚類）=1.55mg/l 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:108-67-8(含有率=1% 毒性値（魚類）=12.5mg/l 毒性値（甲殻類）=6mg/l 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 毒性値（魚類）=7.72mg/l 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:)
区分3: CAS番号:123-86-4(含有率=20% 毒性値（魚類）=18mg/l 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE)
区分に該当しない: CAS番号:78-93-3(含有率=10% 毒性値（魚類）=100mg/l 毒性値（甲殻類）=1000mg/l 毒性値（藻類）=1200mg/l 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(含有率=5% 毒性値（魚類）=230mg/l 毒性値（甲殻類）=262mg/l 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 毒性値（魚類）=505mg/l 毒性値（甲殻類）=1250mg/l 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:115-10-6(含有率=50% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE)
区分に該当しない（分類対象外）: CAS番号:なし(含有率=3.5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:)

方式2:

加算法

$41.5\% / ((0.5\% / 1.55\text{mg/l}) + (1\% / 6\text{mg/l}) + (10\% / 100\text{mg/l}) + (20\% / 18\text{mg/l}) + (2.5\% / 7.72\text{mg/l}))$

計算結果=計算値:20.50200144mg/l、分類区分:区分3

加算法

(毒性乗率 \times 100 \times 区分1)+(10 \times 区分2)+区分3が91.5%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分3に該当。

方式3:

加算法

(毒性乗率 \times 100 \times 区分1)+(10 \times 区分2)+区分3が110.0%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分3に該当。

方式1=分類できない、方式2=区分3、方式3=区分3より区分3に該当。

毒性が未知の成分を3.5%含有。

危険有害性情報: H402 水生生物に有害

水生環境有害性 長期（慢性）

区分2: CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=無 出典:NITE), CAS番号:108-67-8(含有率=1% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=0.4mg/l 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=無 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=無 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:)

区分に該当しない: CAS番号:78-93-3(含有率=10% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=93mg/l 急速分解性=有 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=2.4mg/l 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=有 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 毒性値（魚類）=57mg/l 毒性値（甲殻類）=7.8mg/l 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=有 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=296mg/l 急速分解性=有 出典:NITE), CAS番号:115-10-6(含有率=50% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE)
区分に該当しない（分類対象外）: CAS番号:なし(含有率=3.5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:)

方式2:

加算法

$38.5\% / ((1\% / (0.4\text{mg/l} \times 0.1)))$

計算結果=計算値:1.54mg/l、分類区分:区分に該当しない

加算法

(毒性乗率 \times 100 \times 区分1)+(10 \times 区分2)+区分3が80.0%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分3に該当。

方式3:

加算法

(毒性乗率 \times 100 \times 区分1)+(10 \times 区分2)+区分3が90.0%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分3に該当。

方式1=分類できない、方式2=区分3、方式3=区分3より区分3に該当。

毒性が未知の成分を3.5%含有。

危険有害性情報: H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

オゾン層への有害性	<p>分類できない: CAS番号:108-67-8(含有率=1% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=10% 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-10-1(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=20% 出典:NITE), CAS番号:95-63-6(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:64742-95-6(含有率=5% 出典:), CAS番号:なし(含有率=3.5% 出典:)</p> <p>データなし: CAS番号:103-65-1(含有率=0.5% 出典:NITE), CAS番号:115-10-6(含有率=50% 出典:NITE)</p> <p>データ不足のため分類できない。</p>
備考	
13. 廃棄上の注意	
環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。
残余廃棄物（化学品）	廃製品・廃容器は産業廃棄物として処理する
汚染容器及び包装	容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
備考	
14. 輸送上の注意	
緊急時応急措置指針番号*	* 北米緊急時応急措置指針に基づく。米国運輸省が中心となって発行した「Emergency Response Guidebook (ERG)」(一般社団法人日本化学工業協会によって和訳されている(発行元: 日本規格協会)に掲載されている。
備考	
15. 適用法令	
労働安全衛生法	<p>酢酸エチル (5.0000000%) (CAS RN : 141-78-6) ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (令別表第9の177) 【酢酸エチル】 ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (規則別表第2の595) 【酢酸エチル】</p> <p>酢酸ブチル (20.0000000%) (CAS RN : 123-86-4) ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (令別表第9の181) 【酢酸ブチル】 ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (規則別表第2の603) 【酢酸ブチル (アルキル基の異性体を含む。)】</p> <p>低沸点芳香族ナフサ (5.0000000%) (CAS RN : 64742-95-6) ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (令別表第9の330) 【石油ナフサ】 ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (規則別表第2の1142) 【石油ナフサ】</p> <p>1,2,4-トリメチルベンゼン (2.5000000%) (CAS RN : 95-63-6) ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (令別表第9の404) 【トリメチルベンゼン】 ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (規則別表第2の1426) 【トリメチルベンゼン】</p> <p>1,3,5-トリメチルベンゼン (1.0000000%) (CAS RN : 108-67-8) ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (令別表第9の404) 【トリメチルベンゼン】 ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (規則別表第2の1426) 【トリメチルベンゼン】</p> <p>メチルイソブチルケトン (2.5000000%) (CAS RN : 108-10-1) ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (令別表第9の569) 【メチルイソブチルケトン】 ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (規則別表第2の2029) 【メチルイソブチルケトン】 ; 特化則 (第二類物質) 【メチルイソブチルケトン】 ; 不浸透性保護具使用義務物質【メチルイソブチルケトン】、区分【特化則等】</p> <p>メチルエチルケトン (10.0000000%) (CAS RN : 78-93-3) ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (令別表第9の570) 【メチルエチルケトン】 ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (規則別表第2の2034) 【メチルエチルケトン】 ; 不浸透性保護具使用義務物質【メチルエチルケトン】、区分【皮膚吸収性有害物質】</p> <p>ジメチルエーテル (50.0000000%) (CAS RN : 115-10-6) ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (規則別表第2の1011) 【ジメチルエーテル】</p> <p>プロピルベンゼン (0.5000000%) (CAS RN : 103-65-1) ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (規則別表第2の1783) 【プロピルベンゼン】</p>
化学物質排出把握管理促進法	<p>1,2,4-トリメチルベンゼン (2.5000000%) (CAS RN : 95-63-6) ; 第一種 政令番号 (1-342) 管理番号 (691) 【トリメチルベンゼン】</p> <p>1,3,5-トリメチルベンゼン (1.0000000%) (CAS RN : 108-67-8) ; 第一種 政令番号 (1-342) 管理番号 (691) 【トリメチルベンゼン】</p> <p>メチルイソブチルケトン (2.5000000%) (CAS RN : 108-10-1) ; 第一種 政令番号 (1-472) 管理番号 (737) 【メチルイソブチルケトン】</p>
毒物及び劇物取締法	<p>酢酸エチル (5.0000000%) (CAS RN : 141-78-6) ; 政令・劇物 (政令第2条第1項第30号の3) 【酢酸エチル】</p> <p>メチルエチルケトン (10.0000000%) (CAS RN : 78-93-3) ; 政令・劇物 (政令第2条第1項第98号の13) 【メチルエチルケトン】</p>

その他の国内法令

1,2,4-トリメチルベンゼン (2.5000000%) (CAS RN : 95-63-6) ; 大防法・揮発性有機化合物 (VOC) (法第2条第4項) 【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物 (浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。)】
 1,3,5-トリメチルベンゼン (1.0000000%) (CAS RN : 108-67-8) ; 大防法・揮発性有機化合物 (VOC) (法第2条第4項) 【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物 (浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。)】 ; 消防法・危険物 類別性質【第4類 引火性液体】、品名【第二石油類】
 プロピルベンゼン (0.5000000%) (CAS RN : 103-65-1) ; 大防法・揮発性有機化合物 (VOC) (法第2条第4項) 【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物 (浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。)】 ; 消防法・危険物 類別性質【第4類 引火性液体】、品名【第二石油類】
 酢酸エチル (5.0000000%) (CAS RN : 141-78-6) ; 大防法・揮発性有機化合物 (VOC) (法第2条第4項) 【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物 (浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。)】 ; 水濁法・指定物質 (政令第3条の3第13号) 【酢酸エチル】 ; 消防法・危険物 類別性質【第4類 引火性液体】、品名【第一石油類】
 酢酸ブチル (20.0000000%) (CAS RN : 123-86-4) ; 大防法・揮発性有機化合物 (VOC) (法第2条第4項) 【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物 (浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。)】 ; 消防法・危険物 類別性質【第4類 引火性液体】、品名【第二石油類】
 メチルエチルケトン (10.0000000%) (CAS RN : 78-93-3) ; 大防法・揮発性有機化合物 (VOC) (法第2条第4項) 【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物 (浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。)】 ; 消防法・危険物 類別性質【第4類 引火性液体】、品名【第一石油類】
 メチルイソブチルケトン (2.5000000%) (CAS RN : 108-10-1) ; 大防法・揮発性有機化合物 (VOC) (法第2条第4項) 【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物 (浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。)】 ; 消防法・危険物 類別性質【第4類 引火性液体】、品名【第一石油類】
 低沸点芳香族ナフサ (5.0000000%) (CAS RN : 64742-95-6) ; 消防法・危険物 類別性質【第4類 引火性液体】、品名【第二石油類】

成分名	CAS RN	消防法分類	指定数量
1,3,5-トリメチルベンゼン	108-67-8	第4類 第2石油類 (非水溶性)	1,000L
メチルエチルケトン	78-93-3	第4類 第1石油類 (水溶性)	400L
酢酸エチル	141-78-6	第4類 第1石油類 (水溶性)	400L
メチルイソブチルケトン	108-10-1	第4類 第2石油類 (非水溶性)	1,000L
酢酸ブチル	123-86-4	第4類 第2石油類 (非水溶性)	1,000L

備考

16. その他の情報

備考

【免責】
 このSDSはJIS Z 7253:2019に準拠して作成しております。改訂日における最新の情報に基づいていますが、すべての情報を網羅しているものではありません。まだ知られていない危険有害性を有する可能性がありますので、取り扱いの際はできるだけ安全確保に努め、ばく露を避けるよう十分ご注意ください。